

日本体育測定評価学会 平成 29 年度 第 1 回理事会 議事録

日 時：平成 29 年 5 月 27 日（土曜日） 14:00～15:48

場 所：霞が関コモンゲート西館 37 階 愛知大学 東京霞が関オフィス（旧東京事務所）

出席者：出村（名誉会長），稲垣（会長），村瀬，太田，武藤（副会長），池上，酒井（監事），
長澤（理事長），山次（副理事長），石原，大藏，木塚，北林，小林，坂井，佐藤_敏，鈴木，
田中，中田_由，中谷，中田_征，萩，林，松浦，山田，涌井（理事）

書面出席者：佐藤_進（副理事長），國土，高橋，宮口（理事）

欠席者：なし

<定足数の確認>

議長（長澤理事長）が出席者(25 名)と書面出席者(4 名)による委任状の合計が定足数を満たしていることを報告し，開会を宣言した。

新任理事（木塚理事，佐藤_敏理事，鈴木理事，山田理事，田中理事）の挨拶が行われた。

<会長挨拶>

稲垣会長より挨拶があった。

<議事録署名人の選出>

議長が議事録署名人に中田_征理事と松浦理事を指名したい旨を発言し，一同に承認された。

議 題：

I. 協議事項

1. 平成 29 年度研究助成申請書の審査結果(案)について，大藏研究推進・研究助成委員長より資料 B-1, 2 に基づき説明があり，今年度は 3 件の申請があり，審査の結果 2 件（40 万円）を採択したことと，今年度予算から増額した経緯について（稲垣会長と長澤理事長の承認済であること）の説明があり，審議の結果，原案が承認された。
2. 平成 28 年度研究助成報告書の審査結果(案)について，大藏研究推進・研究助成委員長より資料 B-1, B-3, および B-4 に基づき説明があり，審議の結果，原案が承認された。
3. 平成 28 年度会計決算報告書について，武藤前庶務委員長より，資料 A-1 および A-2 に基づき説明があり，続いて池上監事より会計書類を監査した結果，適正に処理されていることを確認したとの報告があった。繰越金が増額していることについて今後，新しい事業を検討していくのかという質問に対し，稲垣会長より今後，新しい事業も検討していくとの回答があった。審議の結果，原案が承認された。
4. 日本体育測定評価学会第 16 回大会収支報告書(案)について，学会大会事務局担当の稲垣会長より資料 A-3 に基づき説明があり，審議の結果，原案が承認された。
5. 日本体育学会第 68 回大会測定評価専門領域企画（座長等）について，山次学会大会副委員長より

当日配布資料 E-1 に基づき大会プログラム、ポスター発表形式、発表演題数の説明があり、審議の結果、原案が承認された。

6. 日本体育測定評価学会第 17 回大会について、中谷学会大会副委員長より当日配布資料 E-1 に基づき説明があり、日本体育測定評価学会第 17 回大会の事務局を担当される村瀬副会長より、当日配布資料 G-1 に基づき、会場となる愛知大学の補足説明、学会日程、スケジュール等の説明がされた。スケジュールについて、優秀発表者に対して当日表彰すること、受賞者を発表することは難しいのかという質問に対し、中谷学会大会副委員長より審査員の結果集計には時間を要し、また賞状は業者委託をしているため難しいとの回答があった。審議の結果、村瀬副会長が提案された当日配布資料 G-1 のスケジュール案②が採択され、シンポジウムの企画内容についても村瀬副会長が提案された内容で進めていくことで賛同が得られ、原案が承認された。
7. 体育測定評価研究の非会員の購入について、山次将来構想委員長より資料 D-1 に基づき説明があり、審議の結果、1) 非会員の専門誌の購入は認める、2) 1 冊 2000 円+送料とする、3) 購入希望者の把握方法については、将来検討委員会、学会事務局、編集委員会との協議の上、進めていく、4) シンポジストが特集記事の執筆を辞退された場合、従来通りの対応を行うという原案が承認された。
8. 会長補佐について、稲垣会長より当日配布資料 F-1 に基づき説明があり、今すぐ必要なのかという質問に対し、稲垣会長より今すぐ必要との回答があった。どのような仕事をするのかという説明に対し、稲垣会長より主に特定の事項について企画・立案および連絡調整を行う事が主となるとの回答があった。また、理事・評議員も含まれるのか、会長が交代する時には変わるのかという質問に対し、稲垣会長より理事・評議員も含まれ、会長が交代する時には会長補佐も変わるとの回答があった。当日配布資料 F-1 の 4.「陪席」は「出席」という表現の方が妥当ではないかとの提案に対し、稲垣会長より「出席」に訂正するとの回答があった。審議の結果、原案が承認された。
9. 平成 29～30 年度理事会交通費(案)について、中田_准庶務委員長より理事会交通費の計算方法について説明があり、回覧資料により金額を確認し、審議の結果、原案が承認された。
10. ICHPER 国際学会の年会費納入について、池上監事より毎年、納入する必要があるのかと議題が提案され、得られる情報も無く、納入手続きが大変であること、学会自体も年々縮小傾向にあるとの説明があり、審議の結果、年会費納入はしないことで承認された。なお、村瀬副会長より波多野顧問にはその旨、報告する必要があると説明がなされ、稲垣会長から波多野顧問に報告することとなった。

II. 報告事項

1. 学会事務局報告

- 1) 稲垣学会事務局長より、会員数（現在：315 名）について報告があり、日本スポーツ体育健康科学学術連合の体育学会前日に予定していたバイオメカニクス学会との共催シンポジウムが無くなったとの報告があった。

- 2) 稲垣学会事務局より、日本体育学会関係(平成 28 年次活動報告など)について報告があった。
- 3) 稲垣学会事務局より、「NHK 番組アーカイブス学術利用トライアル」の公募事業について、学会ホームページに掲載されていることの報告があった。

2. 各委員会報告

1) 庶務委員会：

中田_征委員長より、日本体育学会へ平成 28 年度決算報告書を提出したとの報告があった。

2) 編集委員会：

中田_由副委員長より、資料 C-1 に基づき、論文審査状況、英文機関誌アクセス件数、和文機関誌発行、第 16 回大会「優秀発表」選考結果、和文機関誌 Web 公開作業などについて報告があった。

3) 学会大会委員会：

山次副委員長より、当日配布資料 E-1 に基づき、日本体育学会第 68 回大会日程・大会スケジュール・専門領域企画・発表演題、日本体育測定評価学会第 17 回大会などについて報告があった。
日本体育学会第 68 回大会について、口頭発表(21 演題)は 5 セッション、ポスター発表(47 演題)は 4 セッションを企画し、口頭発表は発表 8 分、質疑応答 4 分の予定から発表 7 分、質疑応答 3 分に変更して進めることが確認された。

4) 渉外委員会：報告なし

5) ホームページ管理委員会：

小林委員長より、現在、サーバーは勝美印刷に間借りしている状態であるが、今後、多機能を使えるようなホームページを運営する方向で業者と協議していくと報告があった。

6) 将来検討委員会：

山次副委員長より、資料 D-1 に基づき、日本体育学会第 68 回大会統計相談コーナー、アンケート調査などについて報告があった。また、アンケート調査には非会員向けに測定評価専門領域入会案内と専門誌購入案内を付記することが確認された。

7) 倫理委員会：

国土委員長が欠席のため、長澤理事長より、現在、申請受理 1 件、修正中 2 件であると報告があった。中田_由委員より指針の変更に伴って終了報告も義務化していく必要があると報告され、今後、規程の変更も踏まえて委員会で検討していくと報告があった。

8) 選挙管理委員会：報告なし

3. その他報告として、長澤理事長より日本スポーツ体育健康科学学術連合平成 29 年度総会〔6 月 10 日(土)；11：00～12：00〕に稲垣会長が参加するとの報告があった。

[事前配布資料]

資料 A-1 平成 28 年度日本体育測定評価学会会計報告

資料 A-2 平成 28 年度日本体育測定評価学会会計決算報告書

- 資料 A-3 日本体育測定評価学会第 16 回大会収支報告書
- 資料 B-1 研究助成委員会資料〔研究助成(審査)に係わる協議事項〕
- 資料 B-2 H29 年度 研究助成申請書審査結果一覧表(案)
- 資料 B-3 H28 年度 研究助成報告書審査結果一覧表(案)
- 資料 B-4 平成 28 年度 研究助成報告書および収支報告書の審査結果報告(案)
- 資料 C-1 編集委員会資料
- 資料 D-1 将来検討委員会資料

[当日配布資料]

- 資料 E-1 学会大会委員会資料
- 資料 F-1 会長補佐に関する資料
- 資料 G-1 日本体育測定評価学会第 17 回大会関係 打ち合わせメモ (記録)

以上で、議事を終了し、以って散会とした。

この議事録が適正に作成されていることを認めます。

議事録承認 平成 29 年 6 月 日

議事録署名人 中 田 征 克 ㊞

議事録署名人 松 浦 義 昌 ㊞

議 長 長 澤 吉 則 ㊞

以上

[※平成25年度第1回理事会議事録から、学会ホームページ公表用議事録には議事録署名人および議長の直筆署名と印は示さず、署名捺印された書類は学会事務局で保管することになりました。]